

第 53 号

南海トラフ巨大地震への防災対策として 県立こども病院のポートアイ移転計画の撤回を求める件

- 1 県立こども病院建替え計画について、ポートアイランドⅡ期地への移転計画を撤回すること
- 2 現在地を含め、安全な場所での新しい建替え計画を作成すること

自民党県議団の採決…**不採択**

県立こども病院は、合併症を有する妊婦等に適切に対応するためには救急救命センターを有する総合型病院との連携が必要であるとの考えから、医療機能の一層の充実を図るため、神戸市立医療センター中央市民病院の隣接地（ポートアイランド 2 期）への移転を決定し、今年 2 月に策定された「こども病院建替整備基本計画」において、整備計画が公表されました。

整備予定地は、複数候補地の中から、施設の充実に必要な面積の確保、成人対応が可能な医療機関との緊密な連携確保、公共交通機関等によるアクセス利便性の確保などの諸条件を勘案し選定されたものであり、現地建替は、面積が不足し、総合型病院との緊密な連携が困難であることから、選択されませんでした。

本請願が指摘する整備予定地の災害リスクについては、①国が想定する南海トラフで最大級の地震が起きた場合においても、県が防災計画で想定する 2 倍の津波高においても、浸水しないだけの地盤高を有していること、②埋め立て土砂の特性から液状化が発生しにくく、さらに地盤改良が実施される予定であること、③港島トンネルの整備や神戸大橋の耐震補強により本州との交通アクセスの確保が図られていることに加え、④島の一部が浸水した場合には、陸路・空路・海路を含めた患者や物資の輸送ルート確保や、神戸市をはじめ、消防や警察などの関係機関と緊密な連携を構築するなど適切な危機管理対策を講じることとしており、災害リスクの分析とそれを踏まえた防災対策が検討されているものとする。

よって、請願の趣旨には賛同できず、「不採択」を主張します。